

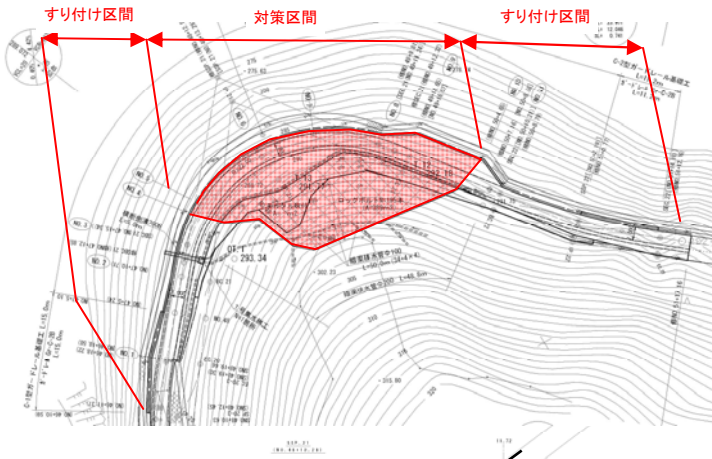
# 付替林道工事の法面对策について

平成21年 12月 28日  
太田川ダム建設事務所

路面と構造物の一部に変状が確認された付替林道工事における観測データ等を検討した結果、変状の主たる原因は、道路盛土やガードレール基礎工の施工により地盤にかかる荷重が増加し、そこに雨水が浸透することにより地盤の強度が低下したためと考えております。このため、荷重の軽減を図るべく、道路盛土の一部除去と雨水の排水処理を主体とした対策工事を実施します。

なお、今後も観測を継続し、対策の効果を検証していきます。

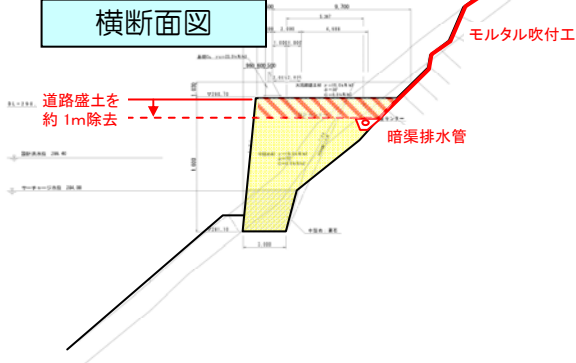
## 対策の範囲



## 位置図



## 横断面図



### 【対策の内容】

- ◆道路盛土をさらに約1m除去します。
- ◆山側法面の排水対策として、モルタル吹付工、暗渠排水工などを実施します。
- ◆実施時期は、平成22年1月～3月を予定しています。

## 状況写真



起点側からの写真



杉沢右岸からの全体写真